

## ロータリアン—— 奉仕に結束——平和に献身

ROTARIANS——  
UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE

1987-'88 年度国際ロータリーのテーマ



- 国際ロータリー会長 チャールズ C. ケラー ● 第256地区ガバナー 安藤文夫
- 会長——熊倉 昌平 ● 幹事——内山 辰策 ● SAA——川又嘉瑞範
- 例会日——毎週水曜日12:30～ ● 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店
- 事務局——三条市旭町2-5-10 (TEL 35-3477) (TEL 34-3311)
- クラブ会報委員——加藤紋次郎、平原信行、池田俊一、渡辺喜彦

出席率： 会員 64名中 41名 : 先々週出席率： 90.32% (前年同期 96.97%)

今日のお花： 白スプレーカーネーション、キルビー

ヴィジター： 北より 樋口金占君、本間建雄美君、石川勝行君、鈴木英友君

ゲスト： 外栄金物社 社長 外山 登殿

先週のメイクアップ： 3/10 ローターアクトへ 小林英雄君

3/14 三条南へ 小林九満太君、五十嵐総一君、近藤雄介君、  
鈴木宗資君、加藤紋次郎君、堀川政雄君、  
丸山金重君

3/15 三条北へ 榎本 勝君、岩井和夫君、斎藤弘文君、大谷幸平君、  
堀川政雄君

会長挨拶： 日戸直前会長

北クラブから大勢例会にご出席頂きました。3月中旬にしては雪がちらつき、寒い日ですが、北風のためでありまして、北クラブのロータリアンのせいではございません。常に歓迎するところでもあります。

藤村義彦さんの入会に拍手をどうぞ。東北電力の所長さんです。箱崎さんの転出の後においでになりました。

吉井会員が職業訓練校の終業式に出席されました。寒いところ



ご苦労様でした。後でご報告を。

今日卓話は皆様興味をお持ちの日本刀のお話であります。外山 登氏については小林さんからご紹介があります。なお、約15分間R I製作の「ポリオプラスのフィルム」を放映します。

高橋一夫会員設営によりました。

**幹事報告： 内山(辰)幹事**

◦例会変更のご案内

加茂RC 3月24日 ワイン例会(夜の例会) PM6:30~

3月31日 例会場変更 広園寺 PM12:30~13:30

◦区内ガバナーノミニーより

地区協議会分科会のリーダー・サブリーダー御依頼について(1988~1989)第256地区

- ・地区協議会第4分科会(職業奉仕) リーダー 藤田説量殿
- ・地区協議会第3分科会(クラブ奉仕) サブリーダー 野村竹三郎殿
- ・地区協議会第4分科会(職業奉仕) サブリーダー 山本福七殿
- ・地区協議会第7分科会(国際奉仕) サブリーダー 渡辺宏策殿

**新入会員紹介：**

**佐久間洋一会員**



第四銀行三条支店店長

昭和9年6月9日生

家族構成 妻、長男、長女

趣味 囲碁

**藤村義彦会員**



東北電力三条営業所所長

昭和16年4月27日生

家族構成 妻、長女、長男、次女

趣味 スキー、山菜取り、旅行

**ニコニコBOX ¥15,700**



平原(信)君 我々業界の金物卸商組合の私の所属している広報委員長の外山登さんを歓迎して。

平原(二)君 一昨日の誕生日で喜寿を迎えましたので。

長谷川君 会員紹介でPR頂きましたので。

高橋(一)君、小林(敬)君、五十嵐(晋)君、堀川君  
同期生外山 登君の卓話を歓迎して。

小林(英)君 3月10日夜、三条ローターアクトの例会に出席、次年度役員選

出の立会人をつとめました。投票による厳正な選出で木村会長以下新年度の役員が決まりました。

.....ローター財団 ¥3,000.....

小林(敬)君 五男、吾郎が大学へ入学致しました。有難うございました。

**卓話： 郷里の名工 栗原信秀**

外栄金物 社長 外山 登殿

私は16、7年前から刀に興味を持つようになりましたが、刀のことを知るようになって、三条出身の有名な刀工で栗原信秀という人が居る事を知りましたが、三条ではこの人の事がさっぱり知られていませんし、信秀の三条に於いての部分空白で、どの文献にも詳しい事が発表されておられません。私は三条に住む愛刀家として三条での資料を集めていましたが、地元で居るお陰でポツポツと資料も集まり、それ等をこの様な機会に市民の皆様にお知らせしたいと思っていました。



戊辰戦争で官軍が勝って明治維新政府が出来ますが、この政府樹立のために戦って亡くなった戦没者の遺霊を祭るために明治政府は国策の神社を建立します。これを招魂社といい、明治2年に着工し、5年に完成し、ここに御神体として納める御鏡と剣を栗原信秀に打たせているのです。時の政府が国策の神社の御神体を信秀に発注したという事は、当時信秀が日本一の名声を得た刀工だった事を証していると思います。

この招魂社が後に明治12年、改称されて「靖国神社」となっていますので、昨今中曽根前首相や竹下首相が公式参拝をする、しないといっている神社の御神体が、実は我が郷土の刀工栗原信秀の作品であるという事を、三条の市民がもっと誇りにして良いのではないかと思います。

この様に当時信秀は日本一の名声を得ていますが、何故一般に知られていないのか...、虎徹や正宗なら知っているが、信秀を知る一般の方はほとんど居りませんので、そのためには刀の歴史を簡単に説明しなければなりません。日本独得の反りのある刀が出来たのは平安時代後期(西暦1175年頃)といわれ、その後鎌倉、南北朝、室町、安土桃山時代までを古刀期といいますが、古刀期の中でも鎌倉中期の刀を最も名刀と評価するようで、その後は戦乱に明け暮れ工法の伝承が途絶えたせいか、次第劣りに劣え、室町末期ともなると一般には未古刀といわれ評価も下がります。

江戸時代(西暦1600年)以後の刀を新刀といいますが、徳川幕府の支配により全国の流通が支配され、玉鋼も地方別の特色がなくなり産地から大名の支配を得て流れ、刀にも地方の特色が減り作風が平準化されます。

やがて幕府の安泰から戦乱もないまま刀の需要も減り、元禄文化に代表される武に関係のない時代を経て、これでは刀工がダメになるという気概で論を説いた刀工水心子正秀が現れ、各地の刀工の共感を呼び、新しい作刀が始まります。

この安永（西暦1772年頃）以後の刀を新々刀と呼んで区別します。この新々刀の作位に付いて「新々刀大鑑」は次のように評価しています。

- ・新々刀最上作（4工）  
源清磨、大慶直胤、左行秀、水心子正秀

- ・上々作（12工）

栗原信秀、固山宗次……。

信秀は第5位に位置しますが、信秀の最も活躍した慶応頃を考えますと、清磨、直胤、正秀は既に故人であり、左行秀は、土佐藩の抱え工であったため、一般の知名度に劣り、固山宗次は最盛期を過ぎた人でしたので、この頃に信秀の名声が日本一であったと思われます。

この信秀は月瀉村に生まれ、栗林性でしたが、父の早世により母は3男1女を伴い三条四ノ町の今井家に再婚します。この今井家は私の調査で四ノ町の土手にあった事が解りました。

信秀は幼名を謙司といい、横町の鍛冶小山小左エ門に弟子入りしたといわれますが、その後、一人で京都へ出奔します。

この小左エ門が和釘鍛冶だったとも、鎌鍛冶だったともいわれ、又、京都へ旅立ったのが13だったとも15歳だったともいわれますが、いずれも正しい事は解りません。

やがて招魂社の仕事を終えて数々の名誉を担って三条へ帰りますが、これ以後の事は又、機会があったらお話しします。

#### 会員家族紹介： 渡辺喜彦会員

昭和62年3月に撮ったものです。

我家は一家6人+犬（コロ）1匹猫1匹の計8人家族です。

父はT8年12月生まれ、母はT6年11月生まれ、妻はS19年3月生まれ、長男はS44年2月生まれ、長女はS49年9月生まれです。

父も私も姉さん女房を持つ身、めんどろ見のよい妻を持って大変幸せ——。

しかし、どうも、どんなに暴れても孫虚空と同じ、お釈迦様（妻）の手の平から私共は、どうも出れそうも無く、最近はおきらめて、おとなしい生活で～す。

長男は大阪、大学1年生（今年は2年生）。長女は第二中学の1年生（今年は2年生）です。長男、長女の結婚の際は皆様方には又御世話になると思いますが、その節はよろしくお願い致します。



次週例会	3月23日	卓話	三王山古墳の発掘から 三条市立図書館 館長 若槻武雄殿
次々週例会	3月30日	卓話	世界を旅して 川又嘉瑞範会員